

チャレンジ・アクション

一人一人の「やってみたい」を実現するためのアクションプロジェクト。より主体的な活動が生まれるよう、予算を助成する「チャレンジ・アクション」を実施しています。気軽にできる1万円企画、大型プロジェクトとして10万円企画を募集。既に応募があり、地域のお祭りなどに参加するための屋台を作るプロジェクトや3つの青少年交流センター合同で行うオンラインゲーム大会の企画を考えている若者が企画書をユースワーカーと相談しながら書いています。残りの助成はあとわずか!! 気軽にご相談ください♪



アップス LIVE2022

新型コロナウイルスの影響で若者の発表の場が失われてきました。そこで、練習の成果を披露できる機会を作り、元気いっぱいパフォーマンスをして欲しいと考え、一昨年から1日1団体限定アップスLIVEを開催しています。今年は縁日開催日に「縁日即興ライブ」を設け、参加者を募集しました。バンド演奏や弾き語りのほか、ループステーションやミュージカルなど、個性あふれるライブになりました。それぞれ練習してきた成果を披露し、観客も一緒に盛り上がりました。



今後のお知らせ

インターン募集

2022年10月 - 2023年3月期

週に1回、アップスに来館した若者と対話を中心に活動していただきます。また、さまざまなプロジェクトの企画・運営をサポートしていただきます。

- 【対象】大学生世代（18歳から25歳）で若者支援に関心のある人
【待遇】1回の活動費として交通費を含め5,000円を支給
【申込】info@ups-s.com までご連絡ください

J-meeting

毎月第4土曜日 16:00 - 17:00

アップスでは月に一度「J-meeting」を実施しています! アップスで「あれやってみよう」「もっとこうだといいな」など、みんなの意見を聞かせてください。参加者には飲み物をプレゼント!

- 【対象】中学生以上の若者
【参加費】無料

アップス PRESS

家にも学校にもないものを。

15
September 2022

～楽しい食卓プロジェクト～

「楽しい食卓プロジェクト」は毎週木曜日に参加者みんなで買い物、調理、片付けを楽しむプログラムです。一人で食事をするよりもみんなで食べたほうが美味しい! そんな思いからスタートしました。メニューも若者のアンケートで決定するようにしています。決められた予算で何を材料に選ぶか、また、美味しい調理の工夫や分担など、若者が主体となっておこないます。調理を通して、さまざまな世代との交流もてることも魅力のひとつです。木曜日はアップスで「いただきま〜す♪」



感染防止対策を徹底して実施中

毎週木曜日 17:00 ~ 20:00

対象: 誰でもOK
※18:00を過ぎるため小学生は保護者のお迎えが必要です
材料費: 200円
※第1回は100円

参加者の声

- ・わいわいとみんなでしゃべりしながら料理をするのが楽しい。コロナなので、こうしてみんなで作って食べることがあまりなく、いい機会になっていると思う。
- ・料理をするのが好きなので、みんなの分を作るのは作りがいがある楽しい。



防災スペシャル

6月・7月の第1回は「防災スペシャル」を実施しました! アルファ米と豚汁、乾パンチーズケーキを提供しました。食器にはラップを覆って洗い物を削減し、防災に関わるクイズをするなどしてみんなで楽しく防災の知識を深めました。



What's new



若者からの声を受け、多目的スペースにある棚に若者の作品を展示できるコーナーが誕生しました。テディベアやブロックのペンギン、イラストのほか、3Dプリンターで作った作品も飾ってあります。アップスで作るのもよし！家から持ってくるのもよし！アップスではミシンや3Dプリンターを使うことができるので、作ったものをすぐに展示することもできます。自分の好きなものや趣味をみんなに見せてみませんか？
※3Dプリンターの使用には事前の講習が必要です。

アップスの棚がリニューアル

漫画だけじゃない!?棚の魅力を再発見！

ガチャを回して職員と話そう♪



3月に行われたアップス座談会で登場して以来、若者から人気を博していたガチャガチャがついに常設されました！カプセルの中には「あなたにとってアップスとは？」「漫画の主人公になるとしたら誰になつてみたい？」など、さまざまなお題が書かれた紙が入っています。質問に答えて職員とお話しませんか？

運がよければ当たりが出るかも。貸出受付で職員からコインをもらってガチャガチャを回そう！チャンスは1日1回。是非チャレンジしてみてください。



本を寄贈していただきました

世田谷区にある児童養護施設「福音寮」で暮らした経験があり、モデルとしてもご活躍をされている田中れいかさんから、ご自身の著書『児童養護施設という私のおうち』を寄贈していただきました。「児童養護施設ってどんな場所なんだろう？」を知ることができる一冊です。アップスで手に取ってみてください。



話題の本も貸出中



「図書コーナー」に置いている本は、多目的スペースで読むのはもちろん、受付で手続きをすれば持ち帰ってゆっくり読むこともできます。一度につき1冊まで、返却期限は10日間。寄贈いただいた『児童養護施設という私のおうち』のほか、『同志少女よ、敵を撃て』『52 ヘルツのクジラたち』など、本屋大賞などで話題になった本も借りることができます。

プロのカウンセラーに何でも聞ける!? よろず相談始まる！

毎週金曜日の17時から19時はユースワーカーで公認心理師の浅場がフリースペースに登場！アップスを利用する若者のさまざまな相談に乗っています。好きなものの話から、学校や家でのことまで、まったりと話してみませんか？特に小学生が帰った18時以降は、じっくりと相談に乗ってもらうことができます。どんな内容でも話を聞いてもらってリフレッシュ！



日常の小さな悩みから深刻な相談まで、どんな話でも構いません。じっくり話を聞いてもらう体験はストレス発散にもなります。カウンセラーは人の話を聴くプロです。ためしに一度、話をしに来てみませんか。

「アップスに緑があったらいいなあ」という若者の声から、パキラやユーカリ、多肉植物などの植物コーナーができました！緑のそばで癒されよう。

ベタの「シェリー」も登場。名前は若者がつけてくれました♪岩陰に隠れていることもあるので、そっと覗いてみてくださいね。

